

単元名	春だ 今日から 2年生		教科書のページ	下 p.1~7
配当時数	6時間	活動時期	4~5月	学習指導要領の内容 (3) (5)

単元の目標	春の自然と関わる活動や身近な地域を歩く活動を通して、予想したり比べたりしながら身近な自然の特徴を捉え、自然の様子や四季の変化、季節に合わせて自分たちの生活が変わることに気付くとともに、地域の場所や人々に関心を持ち、安全に気を付けて生活しようとすることができるようにする。
-------	---

単元の構	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	春の自然と関わる活動や身近な地域を歩く活動を通して、安全に気を付けて行動し、自然の様子や四季の変化、季節によって自分たちの生活が変わることに気付いている。	春の自然と関わる活動や身近な地域を歩く活動を通して、季節による変化を予想したり、他の季節と比べたりしながら、春の自然の特徴を捉えている。	春の自然と関わる活動や身近な地域を歩く活動を通して、身近な自然のよさを取り入れ、自分の生活を楽しくしようとするとともに、安全に気を付けて生活しようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
校でいて 春をさがそう			
<ul style="list-style-type: none"> 春の自然を観察する中で、予想したり比べたりしながら自然の特徴を捉え、春の自然の様子や季節の移り変わりに気付くとともに、それらを取り入れ、自分の生活を楽しくしようすることができるようにする。 <p>p.2~3</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①~②これまでの経験を基に季節の変化を予想しながら、校庭で春の動植物を観察したり、春を感じられるものを探したりする。 ③気付いたことや感じたことを友達と伝え合ったり、記録カードにかいたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 春の自然の様子や季節の移り変わりに気付いている。 [思判表] 季節による変化を予想したり、他の季節と比べたりしながら、春の自然の特徴を捉えている。 [態度] 季節ごとの自然のよさを実感し、それらを取り入れ、自分の生活を楽しくしようとしている。
まちで 春をさがそう			
<ul style="list-style-type: none"> 安全に気を付けながら学校周辺の地域を歩く中で、季節の変化に合わせて地域の人々の生活が変わることに気付くとともに、地域の場所や人々に関心をもって、春のまちを歩こうとすることができるようにする。 <p>p.4~5</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①学校周辺の地域を歩いて春を探す計画を立てる。 ②学校周辺の地域に出かけ、安全に気を付けて歩いたり地域の人と適切に関わったりしながら、春を探す。 ③教室に戻り、まちの絵地図を見ながら、気付いたことや感じたことを伝え合い、記録カードにかく。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 季節の変化に合わせて、自分たちの生活が変わることに気付いている。 [知技(習慣や技能)] 学校周辺の地域を歩く際、安全に気を付けて行動している。 [態度] 地域の場所や人々に関心を持ち、安全に気を付けながら春のまちを歩こうとしている。

単元名	ぐんぐん そだてわたしの 野さい		教科書のページ	下 p.8~19
配当時数	10 時間	活動時期	4~7 月	学習指導要領の内容 (7)

単元の目標	植物を継続的に栽培する活動を通して、これまでの経験を基に、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、植物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物に親しみを持ち大切にしようとするができるようにする。
-------	---

単 元 の 構 成	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物に親しみを持ち、大切にしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
そだてる 野さいを きめよう			
<ul style="list-style-type: none"> 野菜を育てたいという思いを持ち、栽培する時期や場所などの条件を意識しながら自分が育てたい野菜を決め、野菜の成長への期待を話すなどしながら、たねまきや苗植えをしようすることができるようにする。 <p>p.10~11</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①~② 1年生での経験を想起したり教科書や図鑑、インターネット等を使って調べたりしながら、自分で栽培する野菜を決める。 ③ たねをまいたり苗を植えたりしながら、気付いたことを友達や先生と話す。 	<p>[思判表] 栽培する時期や場所などの条件を意識しながら、自分の育てたい野菜を決めている。</p> <p>[態度] 野菜を育てたいという思いを持ち、野菜の成長への期待を話すなどしながら、たねまきや苗植えをしている。</p>
野さいの せわを しよう			
<ul style="list-style-type: none"> 1年生での経験を基に友達の野菜と比べたり、調べたことを実際に確かめたりしながら世話の仕方を決める中で、自分が育てている野菜の変化や成長に気付くとともに、野菜の状況に応じて、あきらめずに世話を続けることができるようにする。 <p>p.12~13</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ① 野菜の様子を紹介し合い、必要な世話について話し合ったり本で調べたりする。 <p>常時活動 野菜の様子を観察し、必要に応じた世話を(草取りや施肥、支柱立て、芽かき、網かけなど)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ② 野菜の様子を紹介し合ったり、必要な世話について話し合ったりし、野菜の成長の様子や世話の様子などを記録カードにかく。 	<p>[知技] 自分が育てている野菜の変化や成長に気付いている。</p> <p>[思判表] 1年生での経験を基に友達の野菜と比べたり、調べたことを実際に確かめたりしながら、世話の仕方を決めている。</p> <p>[態度] 育てている野菜の状況に応じて、友達に相談したり本で調べたりしながら、あきらめずに世話を続けている。</p>
野さいの ようすを つたえ合おう			
<ul style="list-style-type: none"> 友達の世話の仕方と、自分が育てている野菜の特徴、変化や成長の様子を関連付けながら、世話の仕方を見直す中で、異なる植物にも、同じような特徴や性質があることに気付くことができるようにする。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ①~② 野菜の成長を報告する会を開き、育てている野菜の成長の様子や世話の仕方を紹介し合い、気付いたことを記録カードにかく。 <p>常時活動 話し合ったことを生かし、朝の時間や休み時間などを使って植物の世話を続ける。</p>	<p>[知技] 異なる植物にも、同じような特徴や性質があることに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 適切な方法で、植物の世話をしている。</p> <p>[思判表] 友達の世話の仕方と、自分が育てている野菜の特徴、変化や成長の様子を関連付け</p>

p.14~15			ながら、世話の仕方を見直している。
野さいをしゅうかくしよう			
<p>・自分が世話を工夫したことで植物が大きく成長したことや上手に世話をすることができるようになったことに気付くとともに、植物を育てることのよさを実感し、植物に親しみをもって、これからも植物と関わろうとすることができるようにする。</p> <p>p.16~17</p>	3	<p>常時活動 朝の時間や休み時間などを使い野菜の様子を観察し、熟した野菜を収穫する。</p> <p>①収穫したときのことを振り返り、気付いたことを紹介し合う。</p> <p>②～③かきためてきた記録カードをまとめて友達と紹介し合ったり、植物を育てる中でお世話になった方に感謝の気持ちを伝えたりする。</p>	<p>[知技] 自分が世話を工夫したことで植物が大きく成長したことや上手に世話をすることができるようになったことに気付いている。</p> <p>[態度] 植物を育てることのよさを実感し、植物に親しみをもって、これからも植物と関わろうとしている。</p>

単元名	どきどきわくわくまちたんけん			教科書のページ	下 p.20~29
配当時間	10 時間	活動時期	5~6 月	学習指導要領の内容	(3)

単元の目標	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、地域の場所と自分との関わりを見付け、地域にはさまざまな場所があり人がいることや地域の場所が自分の生活と関わっていることに気付くとともに、地域の場所や人々に親しみをもち、適切に接したり、安全に生活したりしようとするができるようにする。
-------	--

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
の 織	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、自分の身近な地域には、さまざまな場所があり人がいることや、地域の場所が自分の生活と関わっていることに気付いている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、身近な地域の場所と自分との関わりを見付けている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、地域の場所や人々に親しみをもち、適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
まちのことを話そう			
<ul style="list-style-type: none"> 友達と身近な地域のことを話す中で、自分の知っている場所のほかに、まだ知らないさまざまな場所があることに気がつき、地域に探検に行きたいという思いを高めることができるようにする。 <p>p.22~23</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ①地域で、自分のお気に入りの場所や興味のある場所、不思議に思っている場所などについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 地域には、自分の知っている場所のほかに、まださまざまな場所があることに気付いている。
たんけんの計画を立てよう			
<ul style="list-style-type: none"> 行ってみたい場所や見てみたい物を思い描きながら、友達や自分の行きたい場所や時間に応じて、探検する場所を変えたり、順番を調整したりして、探検の計画を立てようとするができるようにする。 <p>p.24~25</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①探検に行きたい場所について話し合い、探検先ごとのグループをつくる。 ②グループごとに探検の計画を立て、計画表に記入する(探検する順番や通る道、役割、持ち物、探検のルールやマナーなど)。 ③探検の計画や、探検のルール・マナーを確認し、探検に出かける準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> [思判表] 行ってみたい場所や見てみたい物を思い描きながら、探検の計画を立てている。 [態度] 友達や自分の行きたい場所や定められた時刻に応じて、探検する場所を変えたり、順番を調整したりしようとしている。
まちをたんけんしよう			
<ul style="list-style-type: none"> 自分の生活とのつながりを意識しながらまちを探検する中で、身近な地域の場所や物が自分の生活と関わっていることに気付くことができるようにする。 <p>p.26~27</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①~③グループごとに探検に行く。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 身近な地域の場所や物が、自分の生活と関わっていることに気付いている。 [知技(習慣や技能)] 地域を探検する際、定められた時刻を守っている。 [思判表] 自分の生活とのつながりを意識しながら、まちを探検している。

見つけたことをつたえよう			
<p>・探検したことを思い起こしながら、いちばん伝えたいことを選び、伝える中で、地域には自分たちの生活と関わっている場所がたくさんあることや、それらの場所が自分たちの生活を楽しくしていることに気づき、それらを自分たちの生活に生かそうとすることができるようにする。</p>	3	<p>①探検で見付けたことをグループごとに振り返り、気付いたことを記録カードにかく。</p> <p>②見付けたことの中で、いちばん伝えたいことを付箋にかき、絵地図に貼る。</p> <p>③絵地図を見ながら、自分たちが見付けたことや分かったことなどを発表する。</p>	<p>[知技]身近な地域には自分たちの生活と関わっている場所がたくさんあり、それらが自分たちの生活を楽しくしていることに気付いている。</p> <p>[思判表]探検したことを思い起こしながら、いちばん伝えたいことを選び、友達に伝えている。</p> <p>[態度]身近な地域には自分の生活を楽しくしてくれる場所があることを実感し、自分の生活に生かそうとしている。</p>
p.28~29			

単元名	生きもの なかよし 大作せん			教科書のページ	下 p.30~43
配当時数	10 時間	活動時期	6~7 月	学習指導要領の内容	(7)

単元の目標	生き物を探したり飼育したりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもって成長していることに気付くとともに、生き物への親しみをもって、大切にしようとするができるようになる。
-------	--

単 元 の 構 成	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生き物を探したり飼育したりする活動を通して、生き物が生命を持っていることや、変化し成長していることに気付いている。	生き物を探したり飼育したりする活動を通して、生き物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	生き物を探したり飼育したりする活動を通して、生き物への親しみをもって、生き物を大切にしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
学校の近くの生きもの のことを話そう			
<ul style="list-style-type: none"> 生き物を飼ってみたいという思いをもち、1年生での経験などを基に、生き物のいる場所を予想しながら生き物を探す計画を立てる中で、生き物を飼うために必要なことについて調べようとするができるようにする。 <p>p.32~33</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ① 1年生での経験や、まち探検での学びを基に、身近にいる生き物の様子を伝え合う。 ② 話し合ったことを基に、探しに行く場所を決め、生き物を探す計画を立てる。また、教科書や図鑑、PC等を使い、生き物のことを調べたり考えたりする。 	<p>[思判表] 1年生での経験などを基に、生き物のいる場所を予想しながら、生き物を探す計画を立てている。</p> <p>[態度] 生き物を飼ってみたいという思いをもち、生き物を飼うために必要なことについて調べようとしている。</p>
生きものをさがそう			
<ul style="list-style-type: none"> 前時に立てた計画を基に、生き物のいる場所を実際に確かめながら生き物を探す中で、生き物のいる場所と生育環境との関係性に気付くことができるようにする。 <p>p.34~35</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ①~② 学校や地域の公園などで生き物を探し、教室に戻った後、気付いたことを記録カードにかく。 	<p>[知技] 生き物のいる場所と生育環境との関係性に気付いている。</p> <p>[思判表] 前時に立てた計画を基に、生き物のいる場所を実際に確かめながら、生き物を探している。</p>
生きものをそだてよう			
<ul style="list-style-type: none"> 生き物が育つ場所の特徴を意識しながら、生き物の立場に立って世話を続ける中で、生き物が生命を持っていることや、変化し成長していることに気付くことができるようにする。 <p>p.36~37</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ① 第1次で調べたことを基に、生き物がどのような環境で育ち、何を食べるのか再確認し、飼育環境を整える。 ②~③ 調べたり聞いたりしたことなどを基に、それぞれの生き物に応じた世話をする。 <p>常時活動 朝の時間や休み時間などを使って、継続的に世話や観察をする。活動後に気付いたことを記録カードにかく。</p>	<p>[知技] 生き物が生命を持っていることや、変化し成長していることに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 適切な方法で生き物の世話をしている。</p> <p>[思判表] 生き物が育つ場所の特徴を意識しながら、生き物の立場に立って世話を続けている。</p>

生きもののことをふりかえろう		
<p>・これまでの世話を思い起こしながら、自分がまとめたい内容にふさわしい方法を選び、表現する活動を通して、自分が大切に世話を続けてきたことで、生き物が成長したことに気付くとともに、生き物に親しみを持ち、これからも大切にしようとするができるようになる。</p> <p style="text-align: right;">p.38~39</p>	<p style="text-align: center;">3</p>	<p>①～②これまでの活動や、カード等の記録を基に、生き物のためにがんばったことや自分たちができるようになったことを友達と伝え合い、作品にまとめる。</p> <p>③つくった作品を紹介し合った後、飼育してきた生き物をどうするかについて話し合う。</p> <p>[知技] 生き物の立場に立って自分が大切に世話を続けてきたことで、生き物が成長したことに気付いている。</p> <p>[思判表] これまでの世話を思い起こしながら、自分がまとめたい生き物の特徴や成長について、ふさわしい方法を選び、表現している。</p> <p>[態度] 継続的に世話をしてきた生き物に親しみを持ち、これからも生き物を大切にしようとしている。</p>